

自治基本条例メモ



第35話

お問い合わせ
政策調整課（米原庁舎）
☎521-66226 521-5195

どうして変えられないの？



ええ。変えられないよ。



自治基本条例の内容って変えられるの？



②

何がわからないの？
わたくしが教えてしんぜよう。



①

なあに？



ホタルン、「自治基本条例」を勉強してきて、ひとつ疑問があるんだけど…。



じゃあ、次回は条例を変えなくちゃいけなかった時のお話をしようね！



でも、50年先も100年先も変わらない大事なことで、きつとたくさんあるわよ。



確かに…。50年前と今じゃずいぶん変わったんだろ？
なあ。おじいちゃんの話は聞くときと全然違うもんね…。



④

条例に使っている言葉もその時代にあわなくなってくるかもしれないね。



③

でも、50年、100年たてば、世の中の状況や考え方も変わってしまうんじゃない？



だって「持続的発展」のお話の時、言ってたよね。
「今の時代だけではなく、子どもや孫の時代のことも考えて」って。この条例は50年、100年変わらないものなんだよ！



まちかどクリップ

能登瀬ほたるまつり

- 6月8日、能登瀬会館でほたるまつりが開催され、地元の区民らで賑わいました。
- 国指定の天然記念物「息長のゲンジボタル発生地」の地元である能登瀬では、区民らがほたるを守る会のメンバーとして、子ども会と一緒に、勉強会や観察、パトロールなどほたるの保護活動を行っています。
- このほたるまつりは、こうした活動が実り、ほたるの舞を見られる喜びをみんなで分かち合おうと始めたものだそうです。
- 近江ひがし保育園の園児らも訪れ、ゲームなどを楽しんだ後は、天野川堤防まで歩き、今年も美しいほたるの舞を楽しみました。



地域を学ぼう！七夕伝説のまち世継

- 坂田小学校では「身近な地域の歴史を深く学ぼう」と5つの地域に分かれて校外学習を行っています。6月11日は6年生児童19人が世継の蛭子神社を訪れ、世継地区の歴史を学びました。
- 世継まちづくり委員会のメンバーたちが、蛭子神社の成り立ち、世継の七夕伝説や七夕にちなんだ星座について話し、児童たちは、熱心にメモを取りながら聞き入っていました。
- 世継での校外学習は平成20年から始まり、今年で6回目。毎年同じ内容にならないよう、少しずつ工夫され、今年は七夕伝説を児童たちにわかりやすく伝えようと紙芝居を新たに作られたそうです。
- 古くは「四木」とも書いた「世継」が、この漢字で書かれるようになったのは、「世継の世は『世界』の世。世界とは、境界や争いのない平和な世の中のこと。この良い『世界』を『継』いでいってほしいという意味が込められているのでは」と話すまちづくり委員会の眞川さんの言葉には、児童たちへの温かいメッセージが込められていました。

